

# 空の安全と JAL 争議の全面解決を 支援する茨城の会

2025年9月1日  
第11号  
090-4074-8705(国府田)  
090-3069-6438(高松)

## 小山駅東口宣伝・7月4日&8月1日

「小山・九条の会」の皆さんとの合同宣伝です。  
「茨城の会」支援者のお孫さんが「勝利の朝を信じて」などのJAL争議オリジナル曲を収録してスピーカーを用意してくれました。鹿沼在住のJHU 山口委員長も参加し、華やかで活気のある宣伝行動ができました。  
小山東口には大学もあり、若い皆さんが立ち止まって横断幕を見る姿がありました。



## 羽田空港アピール行動・8月11日



520名の命を奪った123便の墜落事故から40年「安全最優先の経営と解雇争議の早期解決を訴える」アピール行動が羽田空港で行われました。

自由にモノが言える職場でなければ安全は守れない！  
当日は、全国から多くの支援者がかけつけてくれました。  
空港は、旅行や帰省の家族連れが多く、皆さんビラを受け取ってくれました。

### ～会員紹介～



### 今回は、新日本婦人の会つくば支部長の横井美喜代さんです。

2010年大晦日にパイロット・客室乗務員合わせて165名を日本航空が不当解雇したニュースに大きな憤りを感じていました。JAL争議団の皆さんのが、2012年茨城県母親大会で署名や支援物資販売コーナーを設け、争議支援の協力を訴えておられました。

10年後、JAL争議は終わったとばかり思っていましたが、つくば駅で宣伝行動をやりたいと中田さんからご連絡を受け、参加協力するご縁が生まれました。2024年「新しいつくばを創る市民の会」幹事会に「空の安全とJAL争議の全面解決を支援する茨城の会」の代表が見え、争議の経過や茨城の会設立について話されました。私は、つくば駅の宣伝行動ぐらいしか参加できま

せんが一日も早く全面解決するよう支援していきたいと思います。JAL被解雇者労働組合を作り「労働者の権利」と「空の安全」を守る不屈な闘いに壮大なロマンを感じます。